

令和4年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	佐世保市立山手小学校		作成者	職名	教頭
電話番号	(0956) 24-7444			氏名	児玉 吉享
1 年間の実施内容（取組状況・実績等）					
4月	実施テーマ	・法令順守の意識向上 ・体罰・不適切な指導の根絶 ・情報セキュリティ対策の徹底			
取組の評価・改善点 ・校長からの講話や「不祥事根絶のための研修資料」の読み合わせを行ったことで、本校からは絶対に不祥事を出さないという意欲が高まった。 ・「情報セキュリティポリシー」を確認することで、各自が保管していた学校USBの使い方や、持ち帰る際のルールについて確認をすることができた。 ・「心と性に関するチェックシート」を実施し、自身の振り返りを行った。					
5月	実施テーマ	・体罰・不適切な指導の根絶 ・法令順守の意識向上 ・セクハラ、わいせつ行為の防止			
取組の評価・改善点 ・コンプライアンス通信を回覧することで、わいせつ行為や体罰など不適切な指導の禁止について啓発を行うことができた。 ・スクールロイヤーを学校に招き、講話を聞くことで、不祥事についての知識を深めることができた。 ・「コンプライアンスハンドブック」を研修で活用することができなかつたため、次年度は確実に取り組む。					
12月	実施テーマ	・体罰・不適切な指導の根絶 ・公金などの不正処理の防止 ・飲酒運転の根絶			
取組の評価・改善点 ・体罰がないよう児童に関する情報の共有化と指導体制を再度確認し、複数職員で対応することができた。 ・飲酒後十分に時間を空けて運転するように日頃から不祥事等の事案を話題にあげ、飲酒運転への危機意識を高めることができた。 ・公金等の処理は、複数体制で考査及び監査を行うことができた。					
2 服務規律委員会					
委員会名	山手小学校服務規律委員会				
構成員	所属内委員（3名）、外部委員（3名 役職等：学校評議員）				
3 年間を通しての計画の達成状況					
年間を通しての取組状況チェックリスト					
(1) 校内研修の実施方法については、職員会議等での管理職員からの指導のみではなく、別表のような工夫を取り入れながら研修内容の充実を図ることが求められます。取り入れた工夫を別表の記号（ア～コ）で回答ください。（複数回答可）					
イ	ウ	オ	キ	ケ	
その他（ア～コ以外で研修に取り入れた工夫があれば記入ください。）					

(2) 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。

※ 該当する項目に○を記入ください (以下同じ)。

<input type="checkbox"/> できた	<input type="radio"/> 概ねできた	<input type="checkbox"/> 少し不十分	<input type="checkbox"/> できなかった
------------------------------	-----------------------------	--------------------------------	---------------------------------

(3) 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。

<input type="radio"/> できた	<input type="checkbox"/> 概ねできた	<input type="checkbox"/> 少し不十分	<input type="checkbox"/> できなかった
---------------------------	--------------------------------	--------------------------------	---------------------------------

(4) 心と性に関する自己分析チェックシートは正直に回答できる環境下で実施されたか。

<input type="radio"/> できた	<input type="checkbox"/> 概ねできた	<input type="checkbox"/> 不十分だった	<input type="checkbox"/> 実施していない
---------------------------	--------------------------------	---------------------------------	----------------------------------

資料添付

有

・ 無